



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年2月10日

上場会社名 イーレックス株式会社 上場取引所 東
コード番号 9517 URL <https://www.erex.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）本名 均
問合せ先責任者 （役職名）常務取締役 （氏名）安永 崇伸 TEL 03 (3243) 1167
四半期報告書提出予定日 2023年2月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2023年3月期第3四半期	221,711	46.9	14,354	80.7	11,156	3.7	5,937	△24.9
2022年3月期第3四半期	150,950	99.5	7,945	14.7	10,757	55.4	7,909	100.2

（注）包括利益 2023年3月期第3四半期 8,333百万円（△15.0％） 2022年3月期第3四半期 9,807百万円（153.4％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	100.35	100.18
2022年3月期第3四半期	133.96	133.63

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2023年3月期第3四半期	180,921	74,319	33.8	1,032.78
2022年3月期	157,159	66,820	35.5	942.26

（参考）自己資本 2023年3月期第3四半期 61,130百万円 2022年3月期 55,716百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	22.00	22.00
2023年3月期	—	0.00	—		
2023年3月期（予想）				22.00	22.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	205,600	△10.8	14,900	19.2	14,700	6.8	8,000	△17.1	135.45

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 当社は年次での業務管理を行っております。詳細は、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報

（3）連結業績予想などの将来予測に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	59,331,058株	2022年3月期	59,271,200株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	140,814株	2022年3月期	140,751株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	59,170,323株	2022年3月期3Q	59,044,746株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（補足説明資料について）

同日に当社ホームページ（<https://www.erec.co.jp/ir/>）に掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	7
(会計方針の変更)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

「経営成績に関する説明」につきましては、当社ホームページの「決算補足説明資料」をご覧ください。
(URL <https://www.erex.co.jp/ir/library/presentation/>)

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は94,706百万円となり、前連結会計年度末に比べ25,256百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が増加したことによるものであります。固定資産は86,214百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,494百万円減少いたしました。これは主に減価償却費の計上によるものであります。

この結果、総資産は180,921百万円となり、前連結会計年度末に比べ23,761百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は56,737百万円となり、前連結会計年度末に比べ13,782百万円増加いたしました。これは主に買掛金が増加したことによるものであります。固定負債は49,863百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,480百万円増加いたしました。これは主に社債の発行によるものであります。

この結果、負債合計は106,601百万円となり、前連結会計年度末に比べ16,262百万円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は74,319百万円となり、前連結会計年度末に比べ7,498百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金及び非支配株主持分の増加によるものであります。

この結果、自己資本比率は33.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2022年5月20日の「2022年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。なお、2022年5月20日に公表した業績予想は、同資料の発表日時点において当社グループが入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	27,157	53,055
売掛金	27,321	30,555
原材料及び貯蔵品	1,691	2,224
関係会社短期貸付金	4,059	4,394
未収入金	5,192	2,681
未収消費税等	2,095	625
その他	1,933	1,169
流動資産合計	69,450	94,706
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,164	10,566
機械装置及び運搬具（純額）	48,062	46,306
土地	747	747
建設仮勘定	681	884
その他（純額）	177	205
有形固定資産合計	60,832	58,709
無形固定資産		
のれん	2,934	3,394
その他	1,722	1,646
無形固定資産合計	4,656	5,040
投資その他の資産		
投資有価証券	2,554	2,578
関係会社株式	2,670	2,644
繰延税金資産	995	998
長期前払費用	767	746
敷金及び保証金	4,932	6,701
デリバティブ債権	7,292	7,410
その他	3,412	1,900
貸倒引当金	△405	△516
投資その他の資産合計	22,219	22,464
固定資産合計	87,708	86,214
資産合計	157,159	180,921

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	16,155	29,292
短期借入金	8,840	9,440
1年内返済予定の長期借入金	5,325	5,486
未払金	3,519	4,153
未払法人税等	2,772	2,662
賞与引当金	149	86
その他	6,192	5,616
流動負債合計	42,955	56,737
固定負債		
社債	—	5,000
長期借入金	39,426	36,593
退職給付に係る負債	198	276
資産除去債務	4,618	5,348
繰延税金負債	2,344	2,206
役員報酬BIP信託引当金	123	—
デリバティブ債務	407	38
その他	263	400
固定負債合計	47,382	49,863
負債合計	90,338	106,601
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,242	11,308
資本剰余金	10,238	10,082
利益剰余金	28,487	33,120
自己株式	△124	△124
株主資本合計	49,844	54,387
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△171	△190
繰延ヘッジ損益	5,844	6,524
為替換算調整勘定	198	409
その他の包括利益累計額合計	5,871	6,743
非支配株主持分	11,104	13,189
純資産合計	66,820	74,319
負債純資産合計	157,159	180,921

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	150,950	221,711
売上原価	136,276	199,312
売上総利益	14,674	22,398
販売費及び一般管理費	6,729	8,043
営業利益	7,945	14,354
営業外収益		
受取利息	10	57
受取配当金	32	39
持分法による投資利益	273	111
デリバティブ評価益	2,466	—
為替差益	79	955
その他	373	35
営業外収益合計	3,234	1,199
営業外費用		
支払利息	369	351
支払手数料	17	44
デリバティブ損失	—	3,806
その他	34	194
営業外費用合計	422	4,396
経常利益	10,757	11,156
特別利益		
固定資産売却益	85	—
特別利益合計	85	—
税金等調整前四半期純利益	10,843	11,156
法人税、住民税及び事業税	2,523	3,851
法人税等調整額	△121	△75
法人税等合計	2,402	3,776
四半期純利益	8,440	7,380
非支配株主に帰属する四半期純利益	531	1,443
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,909	5,937

（四半期連結包括利益計算書）
（第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2021年4月1日 至 2021年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）
四半期純利益	8,440	7,380
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△196	△18
繰延ヘッジ損益	1,477	771
為替換算調整勘定	66	179
持分法適用会社に対する持分相当額	19	20
その他の包括利益合計	1,366	952
四半期包括利益	9,807	8,333
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,262	6,809
非支配株主に係る四半期包括利益	545	1,524

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動）

第1 四半期連結会計期間において、当社を吸収合併存続会社とし、当社の連結子会社であった豊前バイオマスセンター株式会社及びイーレックス・ビジネスサービス合同会社を吸収合併消滅会社とする吸収合併を行ったため、連結の範囲から除外しております。

第2 四半期連結会計期間より、当社は糸魚川発電株式会社の株式及びHau Giang Bio Energy社の持分を取得したため、連結の範囲に含めております。

（会計方針の変更）

（時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用）

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。）を第1 四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。

この変更による当第3 四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。